

## 2018 年度 一般高圧ガス容器検査講習会終了のお知らせ

(一社)全国高圧ガス容器検査協会

講習会の様子 福岡会場



一般高圧ガス技術委員会は 2018 年度の講習会を東京・名古屋・福岡と 3 回開催し総計 86 名が熱心に受講しました。講習会では、始めに白砂清一会長(大静高圧(株)代表取締役)が挨拶し、講師は技術委員長の鈴木良和(日東高圧(株)代表取締役)、技術委員の白砂伸之(大静高圧(株)副社長)が務め、司会進行役は技術委員の伊藤知佳子(株伊藤高圧瓦斯容器製造所代表取締役)、佐藤四郎専務理事が務めました。

講習内容は 1. 産業用容器整備手順、2. 医療・飲料用容器整備手順、3. スクーバ用・救助用容器整備手順、4. 在宅医療用容器整備手順、最後に(一社)日本産業・医療ガス協会(JIMGA)から RF タグの取扱い説明がありました。

講習会では質疑応答や休み時間にはブースを設置した協賛会社から検査機器の説明もあり、充実した時間となりました。終了後は受講者に修了証が渡されました。

協賛会社として(株)ハマイ、大同興業(株)、大静高圧(株)の 3 社にご協力頂きました。

白砂清一会長は高圧ガス容器検査の様々な課題やニーズを取り入れた講習会を開催し、安全な容器検査の構築と水素など新技術への対応等、検査技術全体の底上げを重要な課題として取り組んでいます。当会は順調に会員数を伸ばしており、入会についてご希望される事業所は事務局までご連絡ください。

今後の一般高圧ガス容器検査講習会については 2020 年に開催を予定しています。

LP ガス容器検査講習会は本年 7 月に東京・大阪・福岡で開催予定です。

講習会の詳細は決定次第、当協会ホームページに公開しますので是非ご参加ください。